

吉川レポート

発行者：吉川まちづくり自治協議会 吉川地域センター
 ☎082-429-1879(吉川地域センター)
 開館時間(原則)月～金：8時30分～12時(利用がある場合を除く)
 センター：yoshikawa-k@city.higashihiroshima.hiroshima.jp
 自治協：yoshikawajitikyo@outlook.jp

主催講座「みんなで開く平和の扉」を開催 被ばく80年、児童・地域で考えてみよう

吉川地域センター
 令和7年度主催講座
 「80周年を期に平和を
 考えてみよう」を7月
 15日開催するにあつ
 たって多くの方のご支
 援をいただきました。



【まずは全員で話を聞きました】

5月連休明け、市教育文化振興事業団の皆さんと相談。講座のアドバイスを原爆被爆資料保存推進協議会の赤木さんをお願いし、関係者が集まって打合せを行いました。この中で、小学生と住民の方が一緒に学び意見を交わす形式を大切にすることを基本にし、お話は吉川に住んでおられた被爆者で、晩年語り部活動に取組まれた御堂さんから直接お話を聞いた被爆体験伝承者の細川文子さんにお願いすることなどを決めました。



この概要について小学校側と相談。小学校の平和学習の一つとして協力を頂くこととなり、コミュニティスクールの学校側と地域側窓口で意思疎通を図っていき

【会の終わりに赤木さんが挨拶】

うグループワークについては、事業団の白山さん楊さんからの提案で模造紙に書いた平和の樹に参加者の想いを書き入れた木の葉を貼り付けていくこととなりました。

7月15日は、全学年の児童と住民20名が参加。講話の進行を小学校青原教頭に、グループワークを事業団の白山さんにお願いして講座を進めました。

1時間と限られた枠でしたが、それぞれが平和な暮らしを続けていくことへの想いを新たに作る時間でした。

当日始めた平和の木へのメッセージ貼り付けは、いま地域センターのロビーに置かれ、講座などで来所された方が書き加えています。8月9日



【地域センター設置-平和の樹】

まで受付けています。是非お立ち寄りください。

8月
自治協
まちづ
り協議
会
予定表

8月2日：第42回吉川夏まつり大会
 8月5日：主催講座-野菜講座
 8月6日：いきいきこどもクラブ向けDVD上映会
 8月9日：第2回財政検討委員会
 8月10日：八本松住民協夏まつり大会
 8月24日：敬老会会議(全体会議)
 8月30日：社協-地域支え合い活動団体交流会

R7年度事業への取組みを意識合わせ

第1回全役員会を開催

令和7年度第1回全役員会(第2回理事会・吉川地区自主防災会第2回役員会)を6月28日、21名



(地区責任者8名/定員8名、理事会役員11名/定員14名、監事2名/定員2名)が参加し開催しました。会議では最初に各部会長が、総会以降の主要な部会活動を報告。続いて事務局(総務部会)から、①5月25日開催の吉川夏まつり大会第1回実行委員会の報告、②6月11日開催の第1回敬老会議の報告、③6月14日：第1回財政検討委員会の報告を行い質疑討論を行なった後、これを承認しました。

最後に、令和7年度主要イベント等の開催日程・当面のスケジュールを確認して会議を終了しました。

吉川地区での宅地化策について意見交換 1年ぶりに吉川活性化PJT会議開催し、市の説明を受ける



7月24日、おおよそ1年ぶりとなる吉川活性化プロジェクトチーム会議を24名(うち地元8名)の出席で開催しました。

会議開催は、7月13～14日に開催された産業団地地権者向け関係者説明会、7月24日に行われた交通量調査等、吉川エリアの変化が具体化される動きの中となりました。

当日の主要テーマは、市側が提供した「吉川地区における住宅建設について」を審議しました。市側は「優良農地(第1種農地)における戸建て住宅建設(農振除外・農地転用・開発許可)について」を説明し、意見交換を行いました。

最後に地元からは、「限定的とはいえ転入者が農地に家を建てる道があることが分かったことは歓迎すべきである。つぎは吉川に住まいを持ちたい・住みたい方にアプローチし、実際に家を建てて頂くための取組みをどう作り促進するかがテーマとなる。このことについても市役所・ひとむすびの皆さんの協力をお願いする」と発言があり、ひとむすび・市とも引き続き検討していくことを確認し終了しました。

吉川全エリアで ポイ捨てごみの回収



7月6日、吉川エリアでは一斉に、ポイ捨てごみの回収を行いました。朝の早い時間とはいえ厳しい暑さのなか各戸から参加し、道路脇に捨てられた不法投棄ごみを回収してまわりました。回収したゴミ袋は、市役所に持ち帰っていただきました。

八本松3自治協連携会議で 地域課題を話合う



八本松3自治協連携会議を6月27日八本松地域センターで開催。地域担当職員制度の見直しについて市から説明を受けて意見交換。今年度3自治協連携イベントとして検討している「槌山城周辺を会場としたイベント」、引続き協議している八本松駅ロータリー利便性向上施策要望への取組みについても話合いました。

地域センター消防訓練を実施



6月26日吉川地域センターでは消防訓練を実施しました。訓練は吉川げんき塾と共同で行い、火災発生通報・避難訓練・消火訓練・AEDの使用体験などを、西消防署の指導で行いました。塾生など24名の他、職場体験で参加していた中学2年生2名も参加しました。

参加者は、救急車到着までの「約10分間」すべきことを真剣に学んでいました。



センターホールの空調を改善しました。

吉川地域センターでは、利用者から改善の声があったホールの空調設備改善、増設工事を7月4日行いました。5日以降の利用者の皆さんからは「快適」「静か」の声を聞くようになりました。冬の環境改善にも期待感“大”です。

<今月の句>

まっ青に晴れ渡りたる夏の空 則子
はんなりと語る坊守庫裏涼し 明美

地域センターで活動する皆さんの作品をロビーに展示しています。展示希望の方も受付けています。

俳句教室の皆さんの作品。句会は毎月第1月曜日
9時30分から始まります↓

吉川地域センターロビー展



↑書：柳原孝子さん

令和7年8月 吉川地域センター 講座他予定表

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
					1 夏祭り準備	2 夏祭り
3 夏祭り 撤収	4 俳句教室	5 健康体操 野菜講座	6 DVD 上映会 琴の会	7 げんき塾 ヨガ教室	8 着物リフォーム おかけ教室	9 財政検討委 空手
10	11	12 健康体操 編物教室	13	14	15	16
17	18 大正琴	19 健康体操	20 三弦の会	21 げんき塾 JA 研修 ヨガ教室	22 着物リフォーム おかけ教室 ののほな会	23 空手
24 敬老会議	25 バランボール 書道教室 大正琴	26 健康体操 編物教室	27 琴の会	28 げんき塾 ヨガ教室	29 着物リフォーム	30 空手
/31						

8月2日18時開会の吉川夏まつり大会に向けて準備を進める

第42回吉川夏まつり大会実行委員会は、8月2日開催に向けて準備を進めています。7月5日開催の第2回実行委員会(代表者会議)では、作業グループの体制を決めたうえで、観覧参加者の暑さ対策、新たな抽選会方法の手順確認、構内禁煙の厳守などを確認しました。

6日には、青年部有志で吉川4か所に大会看板を設置。19日夕刻第3回実行委員会を全担当者31名が集まり開催しました。会では、会場・ステージ・夜店の作業グループに分かれ作業手順などを最終確認しました。26日夕刻にはステージ担当グループが事前準備として電源設置・ステージ配置の墨だし作業などを実施。27日7時から9時30分迄の時間帯、機材の搬入・仮設、やぐらの据付などの作業をグループに分かれて実施しました。



【第3回実行委員会の様子】



【7月27日作業の様子】